

2021年11月24日

アデュカヌマブの早期アルツハイマー病を対象とした2つの臨床第Ⅲ相試験における
アミロイド関連画像異常に関する論文を JAMA Neurology 誌に発表

Biogen (以下、バイオジェン) とエーザイは、本日、バイオジェンが査読付き学術誌である Journal of the American Medical Association (JAMA) Neurology に、ADUHELM (aducanumab-avwa) の2つの臨床第Ⅲ相試験におけるアミロイド関連画像異常 (ARIA) の所見に関する論文を発表したことをお知らせします。本論文の冒頭において「アルツハイマー病による軽度認知障害および軽度アルツハイマー型認知症の被験者を対象とした無作為化臨床第Ⅲ相 EMERGE 試験および ENGAGE 試験は、抗アミロイド β (A β) モノクローナル抗体アデュカヌマブの投与により発生したアミロイド関連画像異常 (ARIA) について明らかにする堅牢なデータセットを提供している」と、この論文の重要性に言及しています。

本論文では、2つの臨床試験を合わせ、プラセボ対照期間中にプラセボ (n=1,087) またはアデュカヌマブ (n=2,198; 合計 2,752 人年の投与) を1回以上投与された合計 3,285 人のアルツハイマー病の被験者で評価されました。

本論文は JAMA Neurology の [ウェブサイト](#) で入手可能です。

以上